

CSS コーディングガイドライン

株式会社イースリー

作成者：菅井亮吾

最終更新日：2007年3月20日

Version:1.1

■ 宣言

スタイルシートの冒頭に、以下の内容を明記する。

- CSS 作成者
- 最終更新日
- バージョン
- 使用ハック

■ セットフォーマットルール

セレクタには以下のルールを適用する。

1. セレクタ名の後には半角スペースを 1 文字分空け、{を書く
2. プロパティ名は半角スペース 2 文字分インデントする
3. プロパティは 1 行につき 1 つしか書かない
4. プロパティ名の後にスペースを空けずにコロンを書き、半角スペースを 1 文字分空け値を書き、最後はセミコロンで閉じる
5. セレクタを閉じる}は、最後のプロパティの 1 行に下に書き、半角スペース 2 文字分インデントする
6. セレクタの閉じブロックと次のセレクタの開始の間は空行を 1 行入れる
7. カラーコードには大文字を使わない

(例)

```
selector {  
  property: value;  
  property: value;  
  .  
  .  
  .  
  property: value;  
}
```

8. 上下のセレクタを比べて見たい場合など、セレクタを 1 行で書いてもかまわない。

その場合、セレクタの後には半角スペースを1文字分入れ、{の後も半角スペースを1文字分入れ、半角スペースを1文字分入れ、閉じ}の前にも半角スペースを1文字分入れる。

(例)

```
selector { property: value; property: value; }
```

9. 1行のセレクタを並べて表示させたい場合は、次のセレクタ開始の間に空行を1行入れなくてもよい。

(例)

```
a:link { color: #069; text-decoration: none; }
a:visited { color: #666; text-decoration: none; }
a:active { color: #c60; text-decoration: underline; }
a:hover { color: #c60; text-decoration: underline; }
```

10. 同じセレクタを2度書かず、1つにまとめる。

■ id,class の命名ルール

id は、一意性を持つ領域や要素に対して名付ける。

class は、同じ機能を持つ領域や要素に対して名付ける。

id,class の名前は、色形を表すものではなく、意味や機能を表す名前をなるべく付ける。

left や bottom など、補助的に付けないと意味がわからなくなる場合もあるので、適宜判断して命名する。

それらの命名ができない場合は、暗号や見た目での命名をする。

id, class を無用に増やさないように、なるべく親要素にふっていく。

■ ハックについて

極力ハックを使用しないようにする。

対象ブラウザでの表示を等しくするため、以下のハックを用いることを認める。

- IE7 ハック

Windows IE7 のみにスタイルを適用

セレクタの前に「*:first-child+html」を付ける。

(例)

```
*:first-child+html div.footer { padding: 1em; }
```

- **:root 疑似クラスハック**
Windows IE7 を除くモダンブラウザにのみ適用
:root 疑似クラスを使用。:root 疑似クラスは策定中の CSS 3.0 でサポートされる予定。
(例)
`:root div.footer { padding: 1em; }`
- **子セクタハック**
IE6 以下以外のブラウザにのみ適用。
子セクタを使用。
(例)
`body>div.footer { padding: 1em; }`
- **スターハック**
Windows IE6 以下のみにスタイルを適用。
子孫セクタを使用し、html の祖先をアスタリスクで指定。
(例)
`* html div.footer { padding: 1em; }`

■ プロパティの順序

プロパティは、以下の順序で書く。

- [自動番号及びリスト](#)
- [ビジュアルフォーマット](#)
- [ビジュアルエフェクト](#)
- [ボックス](#)
- [表](#)
- [バックグラウンド](#)
- [カラー](#)
- [フォント](#)
- [テキスト](#)

■ プロパティリスト

- 自動番号及びリスト
list-style
list-style-type
list-style-image

list-style-position

- ビジュアルフォーマット

display

position

top

right

bottom

left

z-index

float

clear

min-width

width

max-width

min-height

height

max-height

line-height

vertical-align

- ビジュアルエフェクト

overflow

clip

visibility

zoom

- ボックス

margin

margin-top

margin-right

margin-bottom

margin-left

padding

padding-top

padding-right

padding-bottom
padding-left
border
border-width
border-color
border-style
border-top
border-right
border-bottom
border-left
border-top-width
border-right-width
border-bottom-width
border-left-width
border-top-color
border-right-color
border-bottom-color
border-left-color
border-top-style
border-right-style
border-bottom-style
border-left-style

- 表

caption-side
table-layout
border-collapse
border-spacing
empty-cells

- バックグラウンド

background
background-color
background-image
background-repeat
background-attachment

background-position

- カラー

color

- フォント

font

font-family

font-style

font-variant

font-weight

font-size

- テキスト

text-indent

text-align

text-decoration

letter-spacing

word-spacing

text-transform

white-space

■ セレクタの並べ方

セレクタは、なるべくデザインブロック毎にまとめて書く。

なるべくソースの上から出現する順番通りに並べる。